

すわ大昔フォーラムの開催について

諏訪市博物館では11月11日(土)～12日(日)に、すわ大昔フォーラムスペシャル版を諏訪市公民館で開催します。

- 日時** <1日目>令和5年11月11日(土) 午前10時～午後5時30分
<2日目>令和5年11月12日(日) 午前9時30分～午後4時30分
- 会場** 諏訪市公民館 視聴覚室
- 演題** 日本映像民俗学の会 諏訪大会 - 特別聴講会 -
- 内容** このたび「第46回日本映像民俗学の会・諏訪大会」が、諏訪市を主会場として開催されることになりました。貴重な「民俗映像」が上映されるこの機会に、日本映像民俗学の会のご配慮により地元諏訪の方々にも一部が公開されることになりました。については、すわ大昔フォーラム第35回・第36回として開催します。
諏訪は中世からの諏訪神社の興隆で全国に知られた存在ですが、その信仰の源はさらに奥深く、縄文までつながるとも言われています。今回の大会では、アジアの一連の柱立てとつながる「御柱祭」や天竜川水系の花祭り・霜月祭りと、諏訪信仰・諏訪芸能との結びつきを視野に入れて展開します。
- 申込み** 10月24日(火)から受付を開始します。
諏訪市博物館へ電話でお申し込みください(受付時間は午前9時～午後5時)
- 定員** 両日とも、30人(先着順 定員に達し次第、申込受付は終了します。)
- 料金** 参加料は、無料です。
- その他** 取材に関するお問合せは、大昔調査会 高見(090-8328-2544)まで

開催中

指定文化財展
10月7日(土)～
11月5日(日)まで



〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2
諏訪市博物館
(教育委員会事務局生涯学習課博物館)
館長 土田
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp

博物館 HP ⇒ <https://suwacitymuseum.jp>

諏訪市 HP ⇒ <https://www.city.suwa.lg.jp>



日本映像民俗学の会 諏訪大会

(すわ大昔フォーラム・スペシャル)

日本映像民俗学の会 共催：諏訪市博物館 大昔調査会

2023年
11月11・12日

事前申込制

日本映像民俗学の会 諏訪大会

— 特別聴講会 —

◇ 日時： 2023年11月11日(土)～12日(日)

◇ 会場： 諏訪市公民館 視聴覚室 (諏訪市湖岸通り5-12-18)

このたび「第46回日本映像民俗学の会・諏訪大会」が、諏訪市を主会場として開催されることになりました。貴重な「民俗映像」が上映されるこの機会に、日本映像民俗学の会のご配慮により地元諏訪の方々にも一部が公開されることになりました。大会1日目と2日目を特別に無料でご聴講いただけます。ぜひご参加ください。

諏訪は中世からの諏訪神社の興隆で全国に知られた存在ですが、その信仰の源はさらに奥深く、縄文までつながるとも言われています。今回の大会では、アジアの一連の柱立てとつながる「御柱祭」や天竜川水系の花祭り・霜月祭りと、諏訪信仰・諏訪芸能との結びつきを視野に入れて展開します。

◇ <大会 1日目>：11月11日(土) 10:00～17:30

◇ <大会 2日目>：11月12日(日) 9:30～16:30

※ 日本映像民俗学の会員は、11/10(金)に井戸尻考古館、諏訪大社前宮、守矢史料館の見学を行い、夜、ホテルで小林公明氏(井戸尻考古館元館長)を招いて縄文図像学の講演と映画を上演します。詳細は、HP(<https://eimin1978.com/948/>)をご覧ください。

上映作品(プログラム)は裏面をご参照ください。

◆参加料 無料 ◆定員 両日とも、先着30名 事前申込み制

◆申込受付 10月24日(火)から電話にて受付開始 諏訪市博物館まで

電話：0266-52-7080 受付時間：午前9時～午後5時

新型コロナウイルス感染症の状況次第で中止する場合があります。最新情報は博物館ホームページをご確認ください。

11/11 (土) <大会1日目> 10:00~17:30

会場：諏訪市公民館 視聴覚室

●諏訪御柱とネパールの柱立て

10:00~11:10

「諏訪の御柱」(1993年)60分 企画:諏訪市博物館 制作:ヴィジュアルフォークロア(北村皆雄)

「インドラジャトラ -ネパールの女神と柱立て」(1993年)10分

企画:諏訪市博物館 制作:ヴィジュアルフォークロア

11:10~12:00

<議論:御柱とは何か> 原直正(スワニズム会長)、石埜三千穂(スワニズム事務局長)

●映画とディスカッション 「映画は民俗芸能をどうとらえてきたかー記録の功罪を検証する」

13:00~16:05 ※前説:各5分

「山のまつり」(1953年)20分 岩波映画 【解説】北村皆雄

「花祭をたずねて」(1930年)12分 宮本馨太郎 【解説】山上垂紀

「花祭-中在家」(1934年)13分 渋谷敬三 【解説】原田健一

「冬の夜の神々の宴」(1969年)37分 野田真吉 【解説】亘純吉

「遠山霜月祭-下栗編」(2009年)30分 北村皆雄 【解説】北村皆雄

「霜月祭りの里」(1988年)18分 大塚正之 【解説】大塚正之

「地主神たちの饗宴:霜月祭」(1994年)20分 牛島巖 【解説】牛島巖

16:15~17:30

ディスカッション <登壇者> 牛島巖、大塚正之、北村皆雄、原田健一、田中晋平 <司会> 亘純吉

11/12 (日) <大会2日目> 9:30~16:30

会場：諏訪市公民館 視聴覚室

9:30~12:00

●映像で見る諏訪の歴史

「映像でたどる諏訪の歴史 原始古代編」LCV、大昔調査会、諏訪考古学研究会(2021年)67分

「諏訪」(観光映画) 岩波映画(1966年)25分

●黒曜石の世界

「道が作った下諏訪」 下諏訪町立諏訪湖博物館、大塚正之(2017年)15分

「星ヶ塔遺跡 発見 100周年-黒曜石鋳山を発見した歴史と物語-」 LCV、下諏訪町(2020年)

17分 解説 高見俊樹(大昔調査会理事長)、宮坂清(下諏訪町立諏訪湖博物館館長)

13:00~15:00

●特集 修験と花祭・霜月祭 -天竜川水系の芸能に修験 諏訪神楽の幻影を追う

「修験 羽黒山秋の峰」北村皆雄作品(2005年)60分

「花祭り-愛知県北設楽郡東栄町月」監修 山本ひろ子(1992年)45分

「大神楽-白山籠り」ヴィジュアルフォークロア提供(1990年)5分

「生まれ清まり」ヴィジュアルフォークロア提供(2005年~2008年)10分

15:15~16:15

<解説> 修験・花祭・霜月祭 そして失われた諏訪芸能 北村皆雄、宮島孝輔(民俗芸能研究)

16:15~16:30 質疑応答